

第65期 報告書

2025年3月1日 ▶ 2026年2月28日



you
me

株式会社 **イース**

株主の皆さまへ

地域に最も寄り添う 「地域の総合生活産業」への進化を通じ、 次なる成長を実現します。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期におけるわが国経済は賃金上昇や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調にある一方、消費の二極化が進行し食料品を中心とした生活必需品への低価格対応が求められると同時に、より高い付加価値を訴求する取り組みも求められるなど、小売業界における競争環境は依然として厳しさを増しています。

このような状況の下、当社グループでは、出店や店舗リニューアルの推進に加え、地域ごとのお客さまニーズを的確に捉え、サービス・商品構成・価格設定など各分野における総合的な対応力の強化に継続して取り組んでまいりました。

店舗戦略においては、3月に広島駅ビル「minamoa」に当社初のバラエティコスメショップ単独店となる「ア・フルール プティ」に加え、「日常+高質」をキーワードとした「アバンセminamoa広島店」をオープンしました。また、6月に「ゆめモール山陽」、9月に「ゆめマート曾根」、さらに10月には「ゆめタウン呉」において「ゆめタウン呉レクレ館」を開業しました。

商品戦略においては、9月に新しいプライベートブランド(PB)「ゆめイチ」を発売しました。発売にあたり「PB事業企画部」を新設し原材料の選定から製造、流通、販売までを一貫して管理することにより、お客さまに安全・安心を提供するとともに、商品開発のスピードおよび質の向上に取り組ん

でいます。当社では「ゆめイチ」を「新規SM事業の創造」に向けた重要な成長エンジンとして位置づけ、原料や味わい、価格を通じた地域密着ブランドとして育成し、グループ全体の競争力強化につなげてまいります。

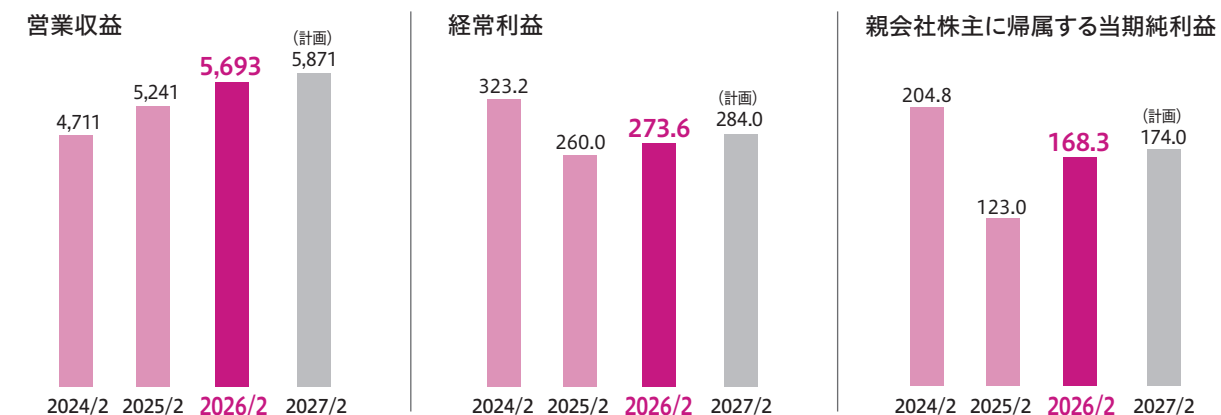
また、当社グループは、2026年4月に第三次中期経営計画を発表しました。2035年に向けた長期ビジョン「私たちイズミグループは西日本エリアにおいて、最も地域に寄り添い、地域のお客さまに頼りにされる『地域の総合生活産業』を目指します」に基づき、暮らしやすく、活気あふれる街づくりに貢献してまいります。基本戦略として、「新規SM事業の創造」、「GMSの進化」および「小売周辺事業・新規事業

の強化」の3点を掲げ、ビジネス構造の進化に向けた構造改革を推進してまいります。加えて、社員一人ひとりが自ら考え、挑戦・革新する組織文化への原点回帰により、持続的な成長の基盤づくりを推し進めてまいります。これらの取組みによる変化への柔軟な対応を通じて、地域のお客さまに寄り添い、地域と共に成長し、お客さまの満足を実現するとともに、地域ドミナントのさらなる拡大・深耕を図ることで、一層の企業成長につなげてまいります。

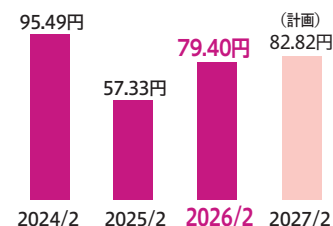
株主の皆さまにおかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

(単位：億円)

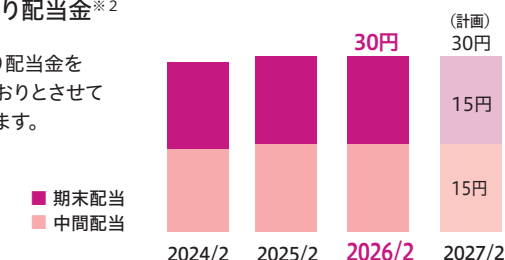


1株当たり 当期純利益※1



1株当たり配当金※2

1株当たり配当金を右記のとおりとさせていただきます。



※1 2026年3月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。2023年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算出しています。

※2 2023年度から2025年度の「1株当たり配当金」については、便宜的に株式分割後の値に直して記載しています。

代表取締役社長
町田 繁樹

地域のお客さまに最も頼りにされる「地域の総合生活産業」へ

イズミグループ第三次中期経営計画

2026年度(2027年2月期)から2030年度(2031年2月期)までの5か年における当社グループの第三次中期経営計画を策定いたしました。

イズミグループの目指す姿 2035年長期ビジョン

経営理念 社員が誇りと喜びを感じ、地域とお客さまの生活に貢献し続ける

目指す姿 私たちイズミグループは西日本エリアにおいて、最も地域に寄り添い、地域のお客さまに頼りにされる「地域の総合生活産業」を目指します

基本方針	地域のお客さまに誰よりも寄り添う
	地域と共に成長する仕組みを構築する
	地域の人々の暮らしの拠り所となる

目指す方向性

- 営業収益：1兆円以上(新収益認識基準)
- 顧客エンゲージメントスコア：毎期の持続的向上
- 従業員エンゲージメントスコア：70pt以上

2035年長期計画を踏まえた2030年中期経営計画の位置づけ



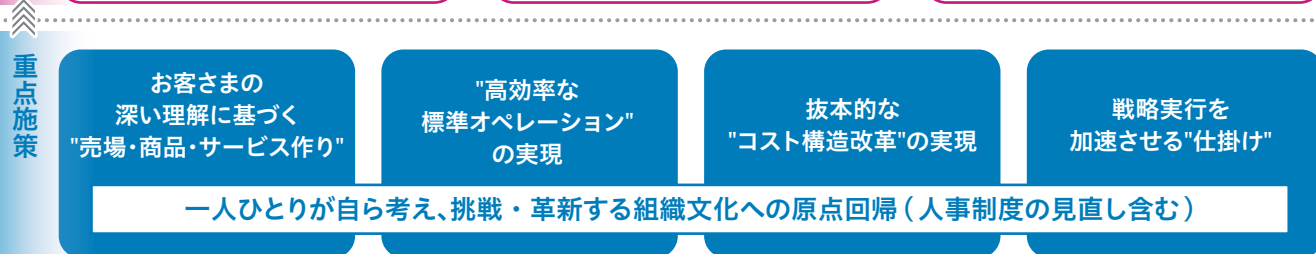
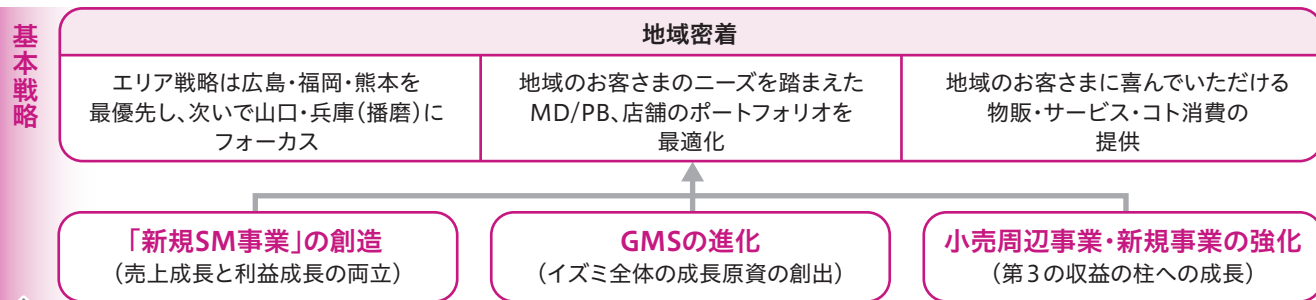
【第三次中計のゴール】

- ◎ 営業収益: 7,000億円
- ◎ 営業利益率: 5.0%以上
- ◎ 広島・福岡・熊本で食品シェアNo.1

【長期計画のゴール】

- ◎ 営業収益: 1兆円以上
- ◎ 広島・福岡・熊本・山口・兵庫(播磨)で食品シェアNo.1

基本戦略と重点施策



重点戦略① SM戦略 → フォーマット別戦略で、日常からハレの日までの需要を最大化

地域特性に応じた店舗づくりを推進し、生鮮強化による「旬をお得に楽しめる品ぞろえ」や、即食・簡便商品による「便利でおいしい」商品を提供します。あわせて、省人化や業務の標準化による低コスト運営を徹底し、「食品を買うならイズミ」と地域で最も選ばれる存在を目指します。

大型フォーマットの実験店舗・ゆめタウンみゆき

青果・鮮魚の強化により、**食品売上+20%、食品客数+14%と好調な立ち上がり**



▶ **大型**(600坪～)
日常からハレの日まで様々な消費シーンに対応するワンストップ型モデルを展開します。青果の価格訴求・鮮魚の品質と品ぞろえ・惣菜の強化による豊富な品ぞろえで、お客さま一人ひとりの“ちょっといい日常”を支

▶ **標準**(400～600坪)
お買い得な青果・グロスリーと高品質な鮮魚・惣菜を組み合わせたパランスの良い品ぞろえで集客力を強化するとともに、目玉商品の大胆な価格訴求と生鮮の人員強化で差別化を図ります。

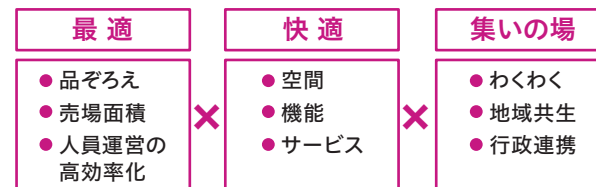
▶ **都市型小型**(～400坪)
都市部の共働き・単身世帯をターゲットに、即食・簡便ニーズへの対応を強化し、本部主導型の低コストモデルを展開します。過不足のない品ぞろえで多忙な日々の食卓においしさや時短を提供します。

重点戦略② GMS戦略 → “食”を核に、次世代顧客に選ばれるGMSへ

生鮮強化による「食」を軸とした集客力向上と、ライフスタイルの品ぞろえの最適化を通じて顧客層の若返りを図ります。また、店舗規模に応じたサービス展開や、行政との連携により地域コミュニティの核としての機能と魅力向上を実現します。

■ GMSが目指す総合生活産業

来たくなる × 買い回りしたくなる × 買いたくなる



行政連携で公的施設導入
ゆめタウン南行橋内に、行橋市が運営する室内型子どもの遊び場「あそぼっちゃ」を設置(福岡県行橋市)

重点戦略③ 小売周辺・新規事業戦略 → 小売とのシナジーと外部収益の拡大で、第3の収益の柱を創出

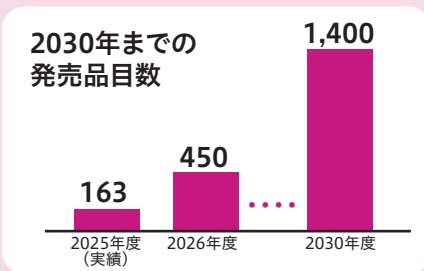
小売事業を中心としたグループ会社との連携を通じて、お客さまの利便性を高め、地域の暮らしを支えています。また、M&Aや新規事業への投資を通じて事業領域を拡大し、小売事業とのシナジーを最大化することで、持続的な収益成長を目指します。

- **金融(BaaS)**・・・決済・金融サービスによる顧客基盤の強化
- **外食**・・・外部出店の拡大による収益機会の創出
- **デリカ**・・・生産能力の拡大による供給力強化と商品力の向上
- **インフラ(指定管理・設備)**・・・地域インフラの下支えと収益基盤の強化
- **新規事業(M&A)**・・・事業領域拡張による成長基盤の強化

イズミのプライベートブランド、好評拡大中!

「ゆめイチ」ブランド 認知率50%へ向けて

2025年9月11日、イズミグループ初となるPB「ゆめイチ」が誕生。お客さまの生活スタイルで選べるよう「プライス」「レギュラー」「プレミアム」の3つのラインアップで構成され、当初は50品目からスタートしました。おかげさまで好評のうちに品目数も拡大を続けており、2030年度までには認知度50%を目標に、さらにブランディングを強化しています。
ますます皆さまの暮らしの中に浸透していく、「ゆめイチ」にご期待ください。



▶「プレミアム」ラインの発売を開始!

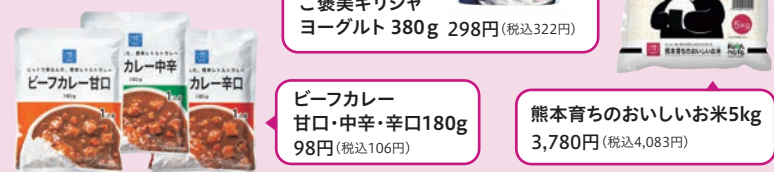
本年2月25日、高品質・高感度な商品ライン「プレミアム」シリーズが、いよいよ販売開始になりました。その第一弾は、「純粋アカシアはちみつ250g」で、産地にこだわり、高純度蜂蜜のみを使用しています。今後も、プレミアムな逸品を順次投入予定です。



純粋アカシア
はちみつ 250g
498円 (税込538円)

▶「ゆめイチ」商品、ぞくぞく発売!

日々の暮らしに欠かせない「プライス」「レギュラー」ラインの商品群も、次々に発売予定です。ここでは、その中の代表的な商品をご紹介します。



イズミグループの次世代型スーパーマーケット

ユアーズ広瀬北店 [広島市中区]

広島市中区に、2026年夏、食品スーパー「ユアーズ広瀬北店」がオープンします。今後イズミグループが出店を加速させる都市型スーパーのモデル店であり、日常の買い物利便性向上を効率的な運営で実現する、次世代型の地域密着店舗を目指します。



2025年11月27日、起工式が行われました。

2026年夏 オープン予定



外観(イメージ)

地域交通と住民の暮らしと密接に連携した

ゆめモール那珂川 [福岡県那珂川市]

福岡県那珂川市に、食品スーパー「ゆめマート」と多彩な専門店が集結する「ゆめモール那珂川」がオープン。開店から1時間半で1,700人ものお客さまが来店するなど、好調なスタートを切りました。那珂川市と地域活性化のための包括連携協定を結び、図書館の返却ボックスの店内への設置や、地元産の農産物や加工品を豊富に取り揃えるなどして、「那珂川にあってよかった」と頼りにされる店舗を目指します。また、ゆめモール那珂川は、使用電力の100%を再生可能エネルギーでまかっています。



新キッズコーナーや話題のカフェ導入で地域活性化に貢献

ゆめタウン光の森 [熊本県菊池郡]

熊本県の「ゆめタウン光の森」は、成長を続ける地元をサポートするため施設のアップデートを続けています。このたびユニクロの移転拡大やGUの新規導入、イズミが運営する次世代型テーマパーク「リトルプラネット」を整備するなどして、三世代で楽しめる施設づくりを強化し、集客力と収益性の向上を図りました。さらに、イズミ・フード・サービスの新規FC事業として「ゴンチャ(Gong cha)」をオープンし、新しいお客さまの創出と館内回遊性の向上をはかりました。今後もグループ一体となった取り組みにより、地域に選ばれ続ける商業施設を目指します。



呉エリアの賑わいを創出 [広島県呉市]

2026年夏に向け順次オープン ゆめタウン呉レクレ館

呉駅前に位置する2005年開業の商業施設「レクレ」は、2025年10月からイズミが運営を引き継ぎ、「ゆめタウン呉レクレ館」として2025年10月23日1st.オープンしました。今話題のミューラルアートを施したコミュニティスペースの設置をはじめ、新しい専門店の導入や既存専門店の改装を順次実施しており、今後もより地域の活性化を促す施設へと進化させていきます。



イズミテクノが指定管理 「大和ミュージアム」リニューアルオープン

呉市を代表する文化施設「大和ミュージアム」が、2026年4月23日、約1年間のリニューアル工事を終えリニューアルオープンしました。体験型展示の追加や展示内容の刷新などでバージョンアップしたほか、ミュージアムショップ棟も新設されています。

「大和ミュージアム」は、イズミテクノが2031年までの5年間、管理運営を受託しています。



イズミが取り組むサステナビリティ — お客さま、地域、テナントさま、社員とともに —

地域の方やお客さまとともに「持続可能な未来」の実現を目指します。

「こども仕事体験フェスタ」に初参加

2月21日、広島市西区の中小企業会館で開催された「みらいワクワク!こども仕事体験フェスタin広島」に初めて参加しました。本イベントは、子どもたちに働くことや地元企業への理解を深め、将来の広島を担う人材の育成を目的として開催され、地元の17企業・機関が普段の業務に近い仕事体験を提供し、約340人の小学生が楽しみながら挑戦しました。当社はバラエティコスモショップ「En Fleur (ア・フルール)」の接客・レジ業務の仕事体験を実施し、参加した小学生からは「お店の仕事がよく分かって、楽しかった」と好評を得ました。



再生可能エネルギー 100%で運営する店舗の拡大

2026年3月より、ゆめタウン徳島・ゆめタウン丸亀では、当社専用の太陽光発電設備で発電した電力を「追加性を有するグリーン電力」*1として供給するオフサイトPPA*2と、再エネ電力を供給する電力契約を組み合わせ、店舗運営で使用する電力を100%再生可能エネルギー化しました。これにより電力の使用によるCO2排出量はゼロとなります。当社では、脱炭素社会の実現に向けて2050年までにCO2排出量ゼロを目指しており、これまでに100%再生可能エネルギー化した店舗は21店舗となります。



※1.既存の再エネ発電設備の利用ではなく、太陽光発電設備の新設など、再エネの導入量を拡大する効果があるもの。

※2.電力需要施設と離れた場所に太陽光発電設備を設置し、小売電気事業者が電力系統を経由して、太陽光発電設備で発電した再エネ電力を特定の需要家へ長期にわたって供給する電力購入契約。

遠賀町デマンドバス運行開始

9月1日、ゆめタウン遠賀で「遠賀町デマンドバス有償実証運行事業出発式」が行われました。この事業は公共交通の空白地帯をなくし、高齢者の外出を促進する取り組みで、2028年3月まで実施予定。ゆめタウン遠賀はスポンサーとして、バスの始発・終点停留所の役目を果たします。



出発式
商業施設や病院、金融機関を巡るバス

広島修道大学と惣菜を共同開発

広島修道大学商学部3年生とイズミが共同開発した4種類の惣菜が11月1日から各店で販売されました。LECTとゆめタウン廿日市では学生による試食会を実施し、呼び込みの効果もあって多くのお客さまにぎわいました。また、お正月には大学生のアイデアを活かした特別メニュー入りのコラボおせちも販売しました。



LECTで試食を勧める学生

ホームページ「サステナビリティ」サイトリニューアルのお知らせ

2025年11月より当社ホームページ内「サステナビリティ」サイトについて、情報を分かりやすくお伝えるため、メニュー構成およびデザインを刷新しました。あわせて、これまでの掲載情報を整理するとともに、外部評価機関から開示を求められる項目を新たに掲載し、内容の充実を図っています。

▶是非、こちらのURL (<https://www.izumi.co.jp/sustainability/>) よりご覧ください。



2026年2月期 [連結] 決算概況

■ 連結貸借対照表*

(単位:百万円)

科目	前期末 2025.2.28	当期末 2026.2.28
(資産の部)		
流動資産	119,765	137,079
固定資産	456,198	458,303
有形固定資産	352,478	357,808
無形固定資産	65,793	62,156
投資その他の資産	37,925	38,338
資産合計	575,963	595,383
(負債の部)		
流動負債	127,095	142,973
固定負債	149,264	144,470
負債合計	276,359	287,444
(純資産の部)		
株主資本	283,565	289,150
資本金	19,613	19,613
資本剰余金	22,739	22,758
利益剰余金	241,684	252,115
自己株式	△ 473	△ 5,337
その他の包括利益累計額	2,342	4,857
非支配株主持分	13,696	13,930
純資産合計	299,603	307,939
負債純資産合計	575,963	595,383

※2026年2月期中間期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定をおこなっており、2025年2月期の関連する数値について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

■ 連結損益計算書*

(単位:百万円)

科目	前期 2024.3.1~ 2025.2.28	当期 2025.3.1~ 2026.2.28
営業収益	524,142	569,312
売上高	467,345	510,942
売上総利益	150,804	164,039
営業収入	56,797	58,369
営業総利益	207,602	222,409
販売費及び一般管理費	181,866	195,172
営業利益	25,735	27,236
経常利益	26,009	27,361
税金等調整前当期純利益	20,800	26,529
法人税等合計	7,662	9,428
当期純利益	13,138	17,101
非支配株主に帰属する当期純利益	834	266
親会社株主に帰属する当期純利益	12,304	16,834

■ 連結キャッシュ・フロー計算書*

(単位:百万円)

科目	前期 2024.3.1~ 2025.2.28	当期 2025.3.1~ 2026.2.28
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,323	64,515
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 91,636	△ 19,613
財務活動によるキャッシュ・フロー	55,032	△ 32,531
現金及び現金同等物の増減額	3,719	12,370
現金及び現金同等物の期首残高	11,997	15,717
現金及び現金同等物の期末残高	15,717	28,088

■ 会社概要

(2026年2月28日現在)

設立年月日 1961年10月27日
 本社所在地 広島市東区二葉の里三丁目3番1号
 TEL 082-264-3211(代)
 資本金 19,613百万円
 従業員数(連結) 正社員 5,025名
 パートタイマー 13,560名(1日8時間換算)

店舗数(連結) 266店舗(GMS・SC 61店舗*1、NSC 7店舗、SM 191店舗*2、その他 7店舗)
中国エリア:95店舗
 GMS・SC 35店舗*1 NSC 4店舗 SM 52店舗*2 その他 4店舗
九州エリア:159店舗
 GMS・SC 20店舗 NSC 3店舗 SM 134店舗 その他 2店舗
四国エリア:9店舗
 GMS・SC 4店舗 SM 5店舗
その他のエリア:3店舗
 GMS・SC 2店舗 その他 1店舗

*1 中国地方にLECT1店舗が含まれます。
 *2 (株)ユアーズのゆめタウン廿日市への出店が含まれます。

■ 役員一覧

(2026年5月27日現在)

代表取締役会長	山西 泰明
代表取締役社長	町田 繁樹
取締役副社長	山西 大輔
取締役	田原 英樹
取締役	青木 孝幸
社外取締役	西川 正洋
社外取締役	矢野 泉
社外取締役	青山 直美
社外取締役	上垣内 猛
常勤監査役	久永 英明
社外監査役	堀川 智子
社外監査役	岡田 弘隆

上席執行役員	山野 正道
上席執行役員	小林 篤志
上席執行役員	大久保 康三
上席執行役員	柳井 忠利
執行役員	岡本 圭史
執行役員	河崎 智広
執行役員	真田 貢二郎
執行役員	三浦 健司
執行役員	平 公成
執行役員	宮次 太功
執行役員	阿部 睦夫
執行役員	寺本 智広
執行役員	田部 学
執行役員	梅田 秀樹
執行役員	片山 心
執行役員	戸町 奈緒子
執行役員	廣瀬 伸作
執行役員	溝口 晋
執行役員	河内山 英雄

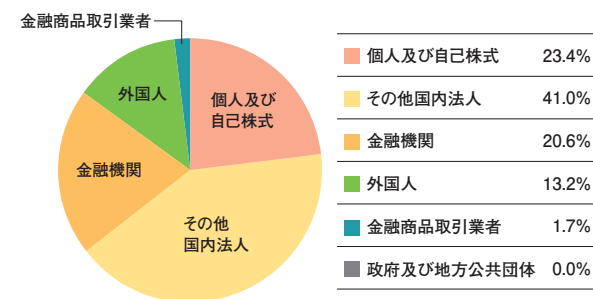
■ 株式の状況

(2026年2月28日現在)

発行可能株式総数 195,243,000株
 発行済株式の総数 71,665,200株
 株主数 21,665名
 1単元の株式数 100株

※2026年3月1日付効力発生時の株式分割(1株を3株に分割)に伴い、発行可能株式総数は585,729,000株、発行済株式の総数は214,995,600株となっております。

■ 単元株式の所有状況



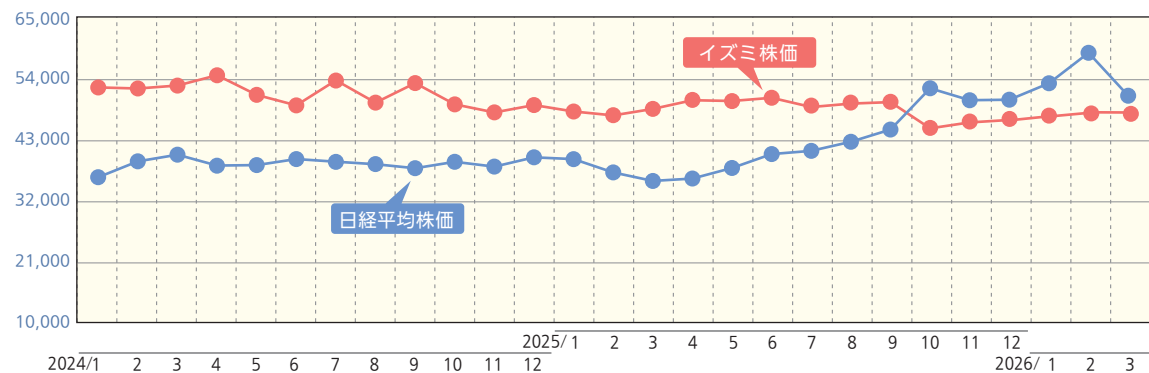
■ 大株主の状況

(2026年2月28日現在)

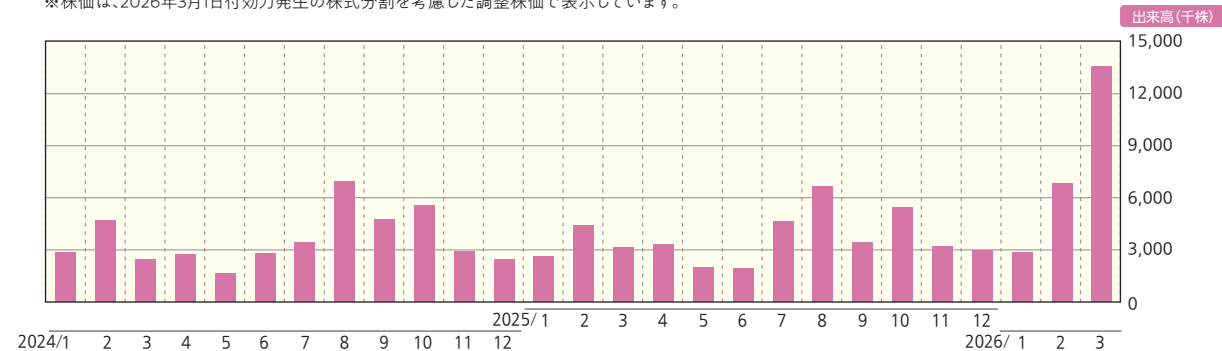
株主名	持株数	持株比率
山西ワールド(株)	19,935千株	28.5%
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	4,645千株	6.6%
第一不動産(株)	4,208千株	6.0%
(株)日本カस्टディ銀行(信託口)	3,155千株	4.5%
日本生命保険(相)	2,093千株	3.0%
(株)広島銀行	2,000千株	2.9%
山西 泰明	1,979千株	2.8%
イズミ広島共栄会	1,959千株	2.8%
CEP LUX-ORBIS SICAV	1,163千株	1.7%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY505223	891千株	1.3%

(注)持株比率は、自己株式(1,632,420株)を控除して計算しています。

株価の推移 (日経平均株価(円) / イズミ株価※(円))



※株価は、2026年3月1日付効力発生時の株式分割を考慮した調整株価で表示しています。



事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日
公告方法	電子公告 (やむを得ない事由のある場合 日本経済新聞)
上場金融商品取引所	東京証券取引所プライム市場
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
[郵便物送付先]	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
[電話照会先]	☎ 0120-782-031
[WEB照会先]	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、左記電話照会先までご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。

特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

■ 株主優待制度

※株式分割前の保有株式数による内容です。

株主ご優待券またはQUOカード(選択制)

毎年2月末日および8月31日現在、当社株式100株以上ご所有の株主の皆様に対して、「株主ご優待券」か「QUOカード」をお選びいただき、ご所有株式数に応じて以下のとおりお贈りいたします。

ご所有株式数	株主ご優待券	QUOカード
100株以上	20枚 (2,000円相当)	500円相当
200株以上	30枚 (3,000円相当)	
300株以上	40枚 (4,000円相当)	
400株以上	50枚 (5,000円相当)	
500株以上	60枚 (6,000円相当)	
1,000株以上	100枚 (10,000円相当)	2,000円相当
2,000株以上	200枚 (20,000円相当)	
3,000株以上	300枚 (30,000円相当)	
4,000株以上	400枚 (40,000円相当)	
5,000株以上	500枚 (50,000円相当)	
6,000株以上	600枚 (60,000円相当)	
8,000株以上	800枚 (80,000円相当)	
10,000株以上	1,000枚(100,000円相当)	

※「株主ご優待券」は、1千円以上のお買上につき、1千円ごとに各1枚(100円割引券)をご使用いただけます。

長期保有特典制度

毎年2月末日時点で、当社株式を2年以上継続して保有され、かつ毎年2月末時点で300株以上保有の株主様に、現行の優待制度(選択制)に応じて、「自社商品券」または「ギフトカード」のいずれかを年1回贈呈いたします。

ご所有株式数	自社商品券 ^{※1}	ギフトカード ^{※2}
	現行制度に株主優待券をお選びの株主様	現行制度にQUOカードをお選びの株主様
300株以上	2,000円相当	500円相当
1,000株以上	4,000円相当	1,000円相当

※1「自社商品券」は、ゆめタウン、ゆめマート、サニー、ゆめシティ、LECT、ゆめテラスの各店舗、(株)ユアーズ、(株)ディリーマート、(株)サンライフ、(有)はなわの店舗等でご利用いただけます。専門店によっては一部ご利用できない店舗がございます。

※2「ギフトカード」は全国でご利用いただけるものを贈呈いたします。

泉美術館ご招待券の贈呈

2026年2月28日現在で当社株式を1単元以上ご所有の株主の皆様へ「泉美術館ご招待券」を贈呈させていただきます。



公益財団法人

泉美術館

■ 開館時間

午前11時から午後5時(入館は午後4時30分まで)

■ 休館日

月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)

年末年始(12月30日～1月1日)

※展示替えによる臨時休館日

■ 住所

〒733-0833

広島市西区商工センター2丁目3番1号 エクセル5階

TEL(082)276-2600

■ ホームページ <https://izumi-museum.jp/>